

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当院における大腸憩室出血に対する治療の現況と再出血リスク因子の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 助教・日原 大輔

### 【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院消化器内科では、大腸憩室出血において再出血リスク因子の検討を行うことを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、適切な経過観察期間の設定等につながります。

### 【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2008年1月～2024年1月までに東邦大学医療センター大橋病院消化器内科において、大腸内視鏡で大腸憩室出血の診断で診療を受けた症例対象者数約350例を対象としています。

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報:病歴、年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好歴、内服歴、診察所見(血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度等)、臨床検査結果(血液検査結果、尿検査結果、内視鏡画像、放射線画像(CT、胸部X線)等)、治療内容、有害事象など、

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### 【外部への試料・情報の提供】

該当せず

### 【研究組織】

代表施設名: 消化器内科 研究代表医師: 日原 大輔 役職: 助教

### 【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科

職位・氏名 助教・日原 大輔

電話 03-3468-1251 内線 7280